

# はくがくニュース No.2

2020. 10. 7 発行  
(公財) 鳥取市文化財団  
博学連携推進プロジェクト  
因幡万葉歴史館内  
Tel. 0857-26-1780

## やまびこ館と因幡万葉歴史館で校外学習!

若葉台小学校

鳥取市文化財団が支援する「博物館★MUSEUMをめぐる『鳥取の歴史・文化にであう』事業」の今年度第1号は、若葉台小学校の6年生49人のみなさんです。7月21日、やまびこ館と因幡万葉歴史館を見学されました。当日の感想を紹介します。

※いただいた文章を一部抜粋、編集、修正しています。



### 鳥取市歴史博物館 「やまびこ館」

●戦国時代に鳥取でなにが起こったか詳しく教えてくださいありがとうございました。私は鳥取城

がなくなったということは前から知っていたけれど、争いの中でいねのくきや、馬、死んだ人、死にかけの人を食べて暮らしていたと聞いて、とてもたいへんなことが起きたんだなと思ってびっくりしました。これから、鳥取で他にもどんなことがあったのか調べてみたいと思いました。

●私が心に残ったのは、池田光仲が建てた神社です。階段がすごく高く、気持ちをこめて作ったんだなと感じました。神社を建てるために山を平らにして建てたと知ってとてもおどろきました。

●私が一番おどろいたことは、神社をつくった池田光仲が徳川家康のひ孫だったことです。徳川家康は鳥取とは全く関係ないと思っていたのでびっくりしました。



### 鳥取市因幡万葉歴史館



●私が一番心に残ったことは、歴史館の庭についてです。ハスの花や葉、萩などたくさんの植物を初めて知ることができました。「ネムノキ」の名前がかわいしい、大きな木だったので、私は一番好きです。「カツラ」の木は、甘い匂いがするといっていたので、すごいと思いました。

●私が心に残ったことは、石でできた狛犬がいろいろなところにあるということです。私が思っていた狛犬とは全く違って、何種類もあったのでとても驚いたしおもしろかったです。なので実物の狛犬をたくさん見てみたいと思いました。

●今まで狛犬についてなんて考えたこともなかったけれど、口をあけているのが「あ形」で右にいる、口をとじているのは「ん形」で左にいるということを知り、これから神社に行ったら確認したいなと思いました。

●最初の狛犬は木造でつくられていたと知ってとても驚きました。そのほかにもいろんな種類の狛犬がいてとてもかわいかったです。これからも全国に狛犬がなびきいるかなどいろんなことを調べたいと思います。

本物に触れさせたい

若葉台小学校 6年担任 大森俊輝

県内の新型コロナウイルスの状況を見ながら、例年よりは早い時期ではあったけれど、子どもたちを本物に触れさせたいと思い社会見学を計画しました。見学場所ごとにプログラムが組んであり、子どもたちに学ばせたいことを選ぶことができました。

葉と神話の庭で万葉集に歌われた植物について解説していただいたり、特別展示の狛犬展を見させていただけたりしました。植物についても狛犬についても子どもたちは初めて知ることが多く、興味津々で見学していました。

因幡万葉歴史館では、万

関心をもつきっかけになりました。子どもたちもありがとうございました。感染予防も気にかけてくださり、子どもたちもすっかりと学習することができ、ありがとうございました。

「はくがくニュース」は今号よりメールでデータをお送りすることになりました。お読みいただき、増刷りするなどしてぜひ児童生徒のみなさんにお伝えいただきたいと思ひます。また、今年度の「博物館★MUSEUMをめぐる事業」は、予定数の申し込みをいただきましたので締め切らせていただきます。ご了承ください。

先生方へ

E-mail : info-inabamanyou@tbz.or.jp (博学担当)